

コロナ格差解説や 金属溶接訓練見学

甲府で女性向けセミナー

山梨職業能力開発促進センター（ポリテクセンター山梨）は10日、甲府市中小河原町の同センターで、ものづくり関連の仕事を女性向けに紹介するセミナーを開いた。写真。

求職中の女性13人が参加。



センターの職員がコロナ禍で浮き彫りになった業種による収入格差や、日本社会のジェンダーギャップの現状などについて説明した。金属の溶接や機械加工などの訓練の様子を見学した後、職業訓練を修了して就職した女性3人の体験談を聞く座談会もあった。

参加した北杜市の女性（39）は「接客業をしていたが、コロナ禍で厳しくなった。学びながら安定した職への転職を目指したい」と話していた。